

まちかど

▽電波を学ぶ実験教室

ひたちなか市立枝川小学校で18日、茨城大工学部の鈴木健仁助教(電子工学)が電波の特性を教える実験教室(国際科学技術財団主催)を開いた。研究室の学生を含め9人で指導し、4〜6年の児童19人が参加した。



銅線を巻きつけた傘をアンテナに見立て、ラジオの電波を受信し、つないだスピーカーから音が出ると児童から歓声が上がった。小野美空(みく)さん(6年)は「傘の向ける方向を少しずつ変えて、音が出たときはびっくりした。理科が好きになりそうです」と話していた。